

出張報告届

令和5年5月22日

吹田市議会議長様

会派名 吹田党

代表者氏名 後藤恭平

出張者氏名 石川 勝

.....
.....
.....
.....
.....

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	埼玉県大宮市 さいたま市立大宮国際中等教育学校
期間	令和5年5月15日から5月15日まで1日間
出張の成果	別紙のとおり
備考	



<別紙

①視察の概要

『さいたま市立大宮国際中等教育学校』は「未来の学力」をつけることに特化した中高一貫教育を実践している先鋭的な学校です。校長先生が非常に情熱的で素晴らしい方で、たっぷり時間を頂戴して学校の特長についてご説明いただきました。

また、交流会では、全国各地から集まった政治家たちと教育のあり方について意見交換を行い大変有意義な時間となりました。地方における共通の課題もあれば、市の規模によつての課題の違いについての理解も深めることができました。

<視察詳細>

5月15日（月）

13:00 JR大宮駅前に集合

13:05 タクシー移動

13:30 学校着・授業視察

14:30 校長レク・Q&A

16:20 タクシー移動

17:00 交流会

19:00 中締め

②視察の詳細な内容

●視察の目的

・公立学校における独自教育の実践例を学び、吹田市が検討している教育に関する大阪府からの権限移譲に関する今後の参考とする。

●当該学校の特徴

・目指す方向性が「より良い世界を築くことに貢献する人をつくる」という世界に役立つ人教育である。

- ・国際バカロレア（IB）の認定校として、課題解決型の探求学習に力を入れている。
- ・国際的な活躍を視野に入れた教育なので、英語の能力は極めて高い。
- ・生徒たちが、いきいきと学んでおり、それぞれの能力が引き出されている。

●感想

- ・卒業生の中から、世界的に活躍する人が誕生する可能性は高いと感じた。
- ・当校の成功事例を参考にした独自教育の環境整備が全国に広がって欲しい。
- ・吹田市における独自教育の必要性と可能性について更に思いを強めた。
- ・文教市民委員会で視察に行つて、現場の素晴らしさを知って欲しい。

※別途資料のコピーを添付します。